

ざいりょうのかたちやいろ、さわったかんじからおもいついたことをあらわす。

ざいりょうからひらめき

ざいりょうをあつめて、見たりさわったりしよう。
ならべてかさねておもいついたことをえにあらわそう。



あみのかたち、なにかにつかえるかな。

見て、さわってかんがえよう。

空いろのフリルがなみに見えた。

かたちをかえてみよう。



はさみてかたちをかえてもいいね。



↑いろいろなうみの中 [28×40cm/いろがようし、えのぐ、ぬの、ボタン など]

ざいりょうのかたちやいろを見つけ、くふうしてあらわす。

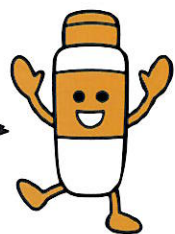
ざいりょうにさわりながら、あらわしたいことをかんがえる。

いろいろなざいりょうてえにあらわすことをたのしむ。



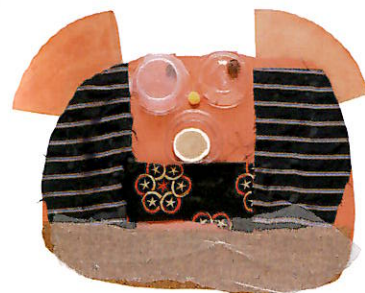
↑貝がらの村 [39×27cm/いろがようし、クレヨン、ぬの、かんしょうざい など]

さわって、ならべてかんがえよう。どんなことがおもいつくかな。



カップに木のみを入れて目にしよう。

おきかたをためてみよう。



↑くるくるクマさん [32×39cm/いろがようし、ぬの、カップ、木ぎれ など]

かんしょうざいが、イカに見えたよ。はり手をしているよ。

イカのすもう➔

[55×40cm/いろがようし、トレー、かんしょうざい、キャップ、ペン など]



↑クマのいえの中 [39×54cm/いろがようし、かんしょうざい、ボタン、け糸、ぬの など]

！きをつけよう

はさみの先で手やゆびをきらないようにしよう。

かたづけ

あまったざいりょうはわけてとっておこう。



みのまわりのものも、すてきなざいりょうになるんだね。

